

「長野県の子どもの自殺の現状と課題～今、私たちにできること～」



主催：長野県生涯学習推進センター 連携：長野県総合教育センター
共催：長野県健康福祉部保健・疾病対策課、長野県公民館運営協議会

*講師は来場せず、オンラインでの講義になります。サテライト会場（当センター）での受講ができます。

全国の自殺者数は減少傾向でしたが、令和2年度は増加に転じています。児童生徒の自殺者数は減ることなく、H28年からR2に掛けて増加し続けています。県内では未成年者の自殺死亡率が全国の中でも高い水準にあり、子どもの自殺対策は喫緊の課題です。

本講座では、子どもの自殺の実態について理解を深めるとともに、私たちが小さな気遣いで日常的にできる支援について学びます。



《開催日》 令和3年11月12日（金）

《受講方法》 オンライン（Zoom）

《内容・日程》

受付	12:30～13:00
開講式	13:00～13:10
説明	13:10～14:10
	「長野県の子どもの自殺の現状及び対策について」
講師	長野県健康福祉部保健・疾病対策課 松本 康一 氏
講義	「大切な人の悩みに気づく、支える私たちに できること～あなたもゲートキーパーに！～」
講師	長野県精神保健福祉センター 荻澤 歩 氏
	（休憩 14:10～14:20）
講義	14:20～15:50
	「子どもの自殺の現状と対策の課題 ～今、私たちにできること～」
講師	NPO 法人自殺対策支援センター ライフリンク 代表 清水 康之 氏
閉講式・アンケート記入	15:50～16:00

《講師紹介》 ^{しみず やすゆき} 清水 康之 氏

1972年、東京都生まれ。高校中退後、単身渡米し、米国ワシントン州レイクワシントン高校を卒業。1996年、国際基督教大学教養学部を卒業し、NHKに入局。「クローズアップ現代」などを担当し、自死遺児への取材から自殺問題に関わるようになる。2004年にNHKを退職し、「NPO法人自殺対策支援センター ライフリンク」を設立。以来、代表を務める。2009年から約2年間は内閣府参与（自殺対策緊急戦略チーム）、2018年からは長野県の「子どもの自殺対策プロジェクトチーム」の委員としても活躍。著書『「自殺社会」から「生き心地の良い社会」へ』

《申込み》 締切日：11月5日（金） 定員 200名（先着順）

学校教職員の方 総合教育センターとの連携講座のため、教職員は、総合教育センターへ申し込んでください。（総合教育センター発行『研修講座案内』p4参照）

教職員以外の方 申込書に記入の上、FAX、Eメールで申し込んでください（電話も可）。当センターのホームページから、「ながの電子申請サービス」を利用して申し込むこともできます。

《その他》

- この講座は、生涯学習推進員（「学びの達人」）認定の対象講座です。
- 講座が急に中止になることもありますので、講座前日に必ずホームページにて、講座開催の有無をご確認ください。

問合せ・申込先：長野県生涯学習推進センター 〒399-0711 塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4
（所長）木下 巨一 （担当）倉下 倫美

TEL：0263-53-8822 FAX：0263-53-8825

E-mail：shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

URL：http://www.pref.nagano.lg.jp/shogaigakushu/

HPはコチラ→

